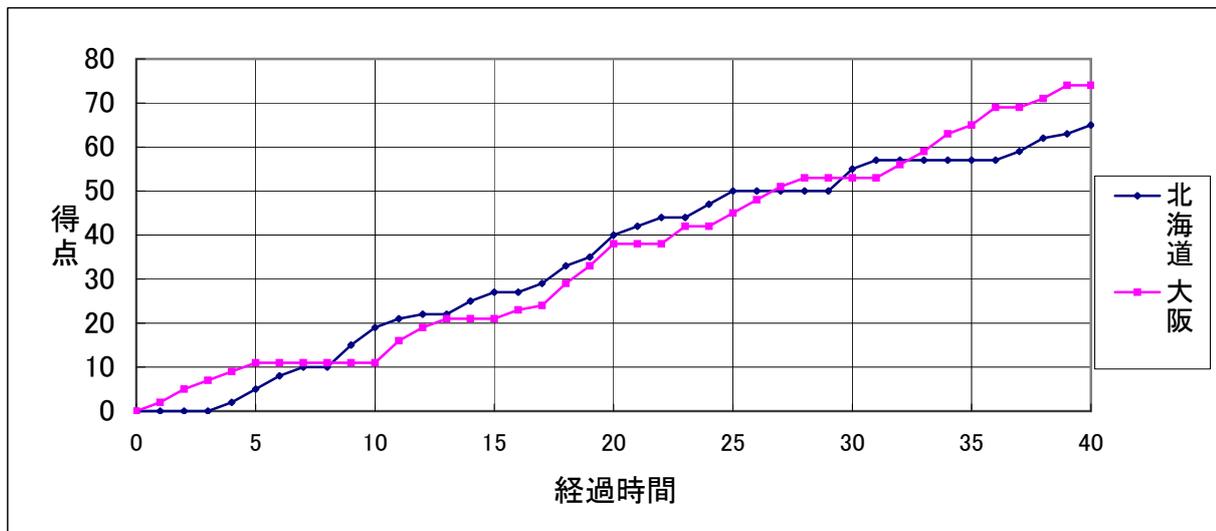


大会名	チャレンジ！おおいた国体 第63回国民体育大会 バスケットボール競技会	F4	15:15	成年女子 一回戦																
		北海道 65 ●	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>20</td><td>-</td><td>27</td></tr> <tr><td>15</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>21</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	20	-	11	20	-	27	15	-	15	10	-	21	-	-	-	74 ○	大阪
		20	-	11																
20	-	27																		
15	-	15																		
10	-	21																		
-	-	-																		
期日	2008年（平成20年）9月28日（日）																			
会場	かんぼの郷宇佐体育館																			

主審 寶口さおり

副審 草野恵理子



北海道

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	仁部さおり	6	2	0	0	0
5	松田聖美	0	0	0	0	0
6	川野辺 杏	0	0	0	0	0
7	永見明子	0	0	0	0	0
○ 8	輪島奈美	0	0	0	0	2
9	吉田尚香	0	0	0	0	1
10	安田道代	5	1	1	0	2
11	石井真紀子	14	4	1	0	2
◎ 12	五十嵐美和	4	0	2	0	0
○ 13	高橋明未	7	0	3	1	1
○ 14	大鷹さおり	4	0	2	0	3
○ 15	福士佳恵	25	0	11	3	3
16						
17						
18						
コーチ						
合計		65	7	20	4	

大阪

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	山本由佳	0	0	0	0	0
5	宗近尚子	0	0	0	0	0
6	川端淳子	0	0	0	0	0
7	足立加奈子	9	1	3	0	1
8	田村真理子	0	0	0	0	0
○ 9	畑岸邦枝	0	0	0	0	1
◎ 10	村田麻美	12	0	4	4	1
○ 11	佐藤朱華	28	1	10	5	4
○ 12	梅澤裕貴	3	1	0	0	3
○ 13	玉井里英	16	4	2	0	3
14	田實紗佳	6	1	1	1	1
15	瀬戸あゆみ	0	0	0	0	0
16						
17						
18						
コーチ						
合計		74	8	20	10	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1Q、先制ゴールを決めたのは大阪。大阪#11のシュートは立て続けに決まり、前半は大阪のペース。その後、北海道#13のバスケットカウントをきっかけに北海道が追いつき、11-11の同点となる。勢いに乗る北海道はその後、3Pやリング下シュートで着実に加点し、20-11とリードを奪う。第2Qに入り、大阪#10のシュートを皮切りに大阪が連続得点し、大阪のペース。高さをいかした大阪のプレイに対して、北海道はスピードのあるドライブで応戦。残り30秒、38-38の同点となるが、終了間際に北海道#15のシュートが決まり、40-38で北海道がリードして前半終了。第3Q、北海道は#11の3Pで先制。対する大阪も#13、#12が3Pを決める。開始4分、51-50でついに大阪が逆転。一時リードが広がるが、残り25秒での北海道#11の3Pが決まり、53-53の同点となる。すぐに北海道が入れ返し、第3Qが終了。第4Qに入り、手に汗握る一進一退の攻防が続く。大阪はディフェンスをゾーンに切り替え、北海道のミスを誘う。チャンスをつかんだ大阪の速攻が決まりだし、大阪が徐々に点差を広げていく。北海道もプレスディフェンスで巻き返しをはかるが、わずかに及ばず、74-65で大阪が勝利した。

記載者	玉田 正志 (所属) 大分県バスケットボール協会
-----	--------------------------